# 第1回専門委員会④ 検討資料(こども・子育てを支える社会づくりに関する施策)

## 現計画期間中の主な取組み

### 施策5 子育てを応援する環境づくり

- 男女共に子育てを行う意識の醸成及び仕事と育児の両立に向けた 環境づくり
  - ・男性の育休取得推進セミナーやワークショップの開催
  - 「家事・育児シェアシート」の作成・配付
  - ・「い~な」ふくおか・子ども週間の普及啓発 (R4年度末時点 賛同企業·団体数 1,191社)
- ○子育てを支援するまちづくり
  - ・授乳やオムツ交換スペースがある施設を「赤ちゃんの駅」として登録し 情報発信(R4年度末時点 384か所)
  - ・子育て世帯住替え助成事業の実施 (R5年度 所得制限の廃止、上限額引上げ対象の緩和)
  - ・道路や公共交通のバリアフリー化を推進
- ○子どもの安全を守る仕組みづくり
  - ・小学校周辺の歩車分離を実施
  - ・登下校中の安全確保のため、防犯ブザーの配付、地域や保護者と 連携したパトロール等を実施
- ○経済的負担を軽減
  - ・第2子以降の保育料を無償化
  - ・子ども医療費助成の対象を高校生世代まで拡大

### 施策15 子どもの権利擁護の推進

- ○子どもの権利の啓発と尊重
  - ・公民館や市民センターなどにおいて、子どもの人権に関する学習の 場の提供や研修会、講演会などの啓発事業を実施
  - ・日本語指導が必要な児童生徒が、いちはやく日本の学校生活に なじみ、日本語での学習に取り組めるようになることを目的として、 日本語指導等のサポートを実施
- ○子どもアドボカシーの推進
  - ・社会的養護において、子どもの権利サポート事業を実施 (R4年度 面接274回)

### 現状と課題

#### ○ 父親の家事・育児

・父親による家事・育児時間も増えているが、育休取得が進んでいないなど、母親の負担が大きい状況

#### ニーズ調査 (乳幼児保護者)

*	1週間の家事・育	児時間の平均	H30	R5
	家事時間	父親	3時間53分	6時間47分
		母親	26時間31分	28時間20分
	育児時間	父親	11時間17分	16時間29分
		母親	37時間47分	44時間43分

【参考】 フルタイム就労の割合 父親 92.7% 母親 34.2%

★父親が育休を「取得していない」と答えた割合 79.8%

★育休を取得しなかった理由(父親)

① 仕事が忙しかった 45.3%

② 職場に育休を取りにくい雰囲気があった 33.1% 28.9%

③ 収入減となり経済的に苦しくなる

### ○外出関連

・子どもの遊び場や食事の場所が少ないと感じている保護者が多い

#### ニーズ調査

- ★市内で子どもと外出する際、困る・困ったこと(乳幼児保護者、R5上位3つ)
- ① 買い物や用事の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない 30.8%
- ② 小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ない 24.3%
- ③ 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている 18.6%
- ★地域の子育て環境で不満なこと(小学生保護者、R5上位3つ)
- ① 雨の日でも遊べる場所がない

40.8% 29.7%

② 通学路が狭いなど道路環境が悪い ③ 通りが暗いなど子どもが犯罪にあわないか心配 21.5%

### ○ 結婚や子育てに関する考え

- ・ほしい子どもの数と実際に予定する子どもの数にギャップがある
- ・その理由として、経済的負担を挙げる人が多い

#### ニーズ調査 (乳幼児保護者)

- ★ほしいと思っている子どもの数
  - ① 3人(42.3%) ② 2人(36.3%) ③ 4人(6.2%)
- ★実際に予定している子どもの数
- ① 2人 (50.3%) ② 3人 (21.5%) ③ 1人 (16.5%)
- ★「実際に予定している子どもの数」が少ない場合その理由(R5上位3つ)
- ① 子育てにお金がかかる+収入に不安がある<sup>(注)</sup> 58.7%
- ② 身体的な負担が大きい

20.5%

③ 年齢的な理由で無理

16.3%

(注)より詳細に分析するため、R5調査から選択肢に「収入に不安があるから」を追加

・若者の結婚や子どもに対する考えが変化し、価値観が多様化している

#### **ニーズ調査**(18~39歳の若者)

- ★結婚や子どもについての考え方
- ① 結婚も子どもも、絶対必要というわけではない
- $H30 60.3\% \rightarrow R5 72.0\%$

② 結婚をし、子どもを持つべきだ

- H30 28.6% → R5 19.2%
- ③ 結婚はすべきだが、子どもは必ずしも持つ必要はない H30 6.3% → R5 4.5%
- ④ 結婚は必ずしもする必要はないが子どもは持つべきだ H30 3.7% → R5 2.8%
- ★将来子どもがほしいか

「できれば早く子どもがほしい」又は

「いずれはほしいと思う」と答えた割合 65.2%

### ○子どもの権利の尊重

・中高生等本人で、家族や学校で自分の意見を言えなかったり大切にされていないと感じている人が少なくない

#### ニーズ調査(中高牛等本人)

★家族や学校で言いたいことをがまんすることがある

よくある 14.8%

ときどきある 30.5%

(計 45.3%)

★自分の意見が大切にされていないように感じることがある

よくある 5.3%

ときどきある 18.1%

(計 23.4%)